

令和6年度 公民科「公共」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科・2年A～E組
教科書	公共（帝国書院）	副教材	ライブ！2023（帝国書院）

1 学習の到達目標

「社会的な見方・考え方」を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、公民としての資質・能力を育成することを目指す。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
4 5	第1部 倫理	1章 1 青年期と社会参画 2 宗教・思想・伝統文化と社会 2章 1 倫理的な見方・考え方 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> みずからの体験などを振り返ることを通して、みずからを成長させる人間としてのあり方・生き方について理解する。 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。 	行動観察 ノート 考査得点
6 7	第1部 第2部 政治経済	3章 1 社会の基本原理と憲法の考え方 1章 1 法の意義と司法参加 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> 各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作るうえで必要であることについて理解する。 自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 	行動観察 課題レポート ノート 考査得点
9 10	第2部	2章 1 民主社会と政治参加 2 国際政治の動向と平和の追求 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> 政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれていくものであることについて理解する。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した政治主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる。 	行動観察 ノート 考査得点
11	第2部	3章 1 市場経済のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政および租税の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率 	行動観察 課題レポート ノート 考査得点

